

繊維強化樹脂研究会

支援先

繊維強化樹脂研究会会員

【目的】

「炭素繊維強化樹脂 (CFRP)」は、「軽量」かつ「高強度」な素材として、航空機やスポーツ用品、自動車部品等に利用されており、「工業材料」としての用途は、拡大していくものと期待されています。本研究会は、会員企業の CFRP 関連産業への参入を目的として平成 25 年度から、つくば地域の研究機関および大学、公設試験研究機関における CFRP 研究情報の提供、会員企業や県内外の CFRP 関連技術を有する企業間のネットワーク構築を支援しています。

【活動実績】

－栃木県産業技術センター施設見学会－ 平成 27 年 5 月 29 日 (参加者：10 名)

- 1) 事例紹介「CFRP 切削加工における栃木県産業技術センターの取組みについて」

機械電子技術部 機械システム研究室 田村 昌一 氏

- 2) CFRP の加工に関する設備およびその他の分析・評価設備の見学

－第 6 回研究会－ 平成 27 年 6 月 25 日 (参加者：17 名)

- 1) 講演「熱可塑性 CFRP 研究における中間基材開発の取組み」

石川県工業試験場 次世代技術開発支援プロジェクト室 木水 貢 氏

- 2) 実演「CFRP プリプレグシートの製造について」

－第 7 回研究会－ 平成 27 年 11 月 13 日 (参加者：25 名)

- 1) 講演「CFRTP スタンパブルシートを用いたプレス成形」

金沢大学 理工研究域 機械工学系 教授 米山 猛 氏

- 2) 実演「油圧サーボプレス機による CFRTP スタンパブルシートのプレス成形」

施設見学会では、CFRP 切削加工における栃木県産業技術センターの取組みに関する事例紹介と、マシニングセンター等の加工装置や各種評価機器を見学しました。

第 6 回研究会では、石川県工業試験場において、CFRP の中間基材に関する研究に取り組んでおられる木水氏による講演と、CFRP プリプレグシートの試作実演を実施しました。実演では当所で試織した CF クロスとナイロンシートを用いて、加熱式プレス成形機により試作を行いました。

第 7 回研究会では、金沢大学で熱可塑性 CFRP のプレス加工技術開発に取り組んでおられる米山教授の講演と CFRP スタンパブルシートを用いたプレス成形実演を行いました。実演では油圧式サーボプレス機を用い、立体構造 (50×50×20mm) の試作品を成形しました。



プレス成形実演 (第 6 回)



米山教授による講演 (第 7 回)

基礎となった事業

平成 27 年度 オンリーワン技術開発支援事業 (研究会)

現在の担当部門

素材開発部門

部 門 長

飯村 修志

TEL:0296-33-4154

主任研究員

青木 邦知

主 任

仁平 敬治